

2021 年度外国人留学生の受け入れと支援

尹 得霞

東北大学大学院教育学研究科

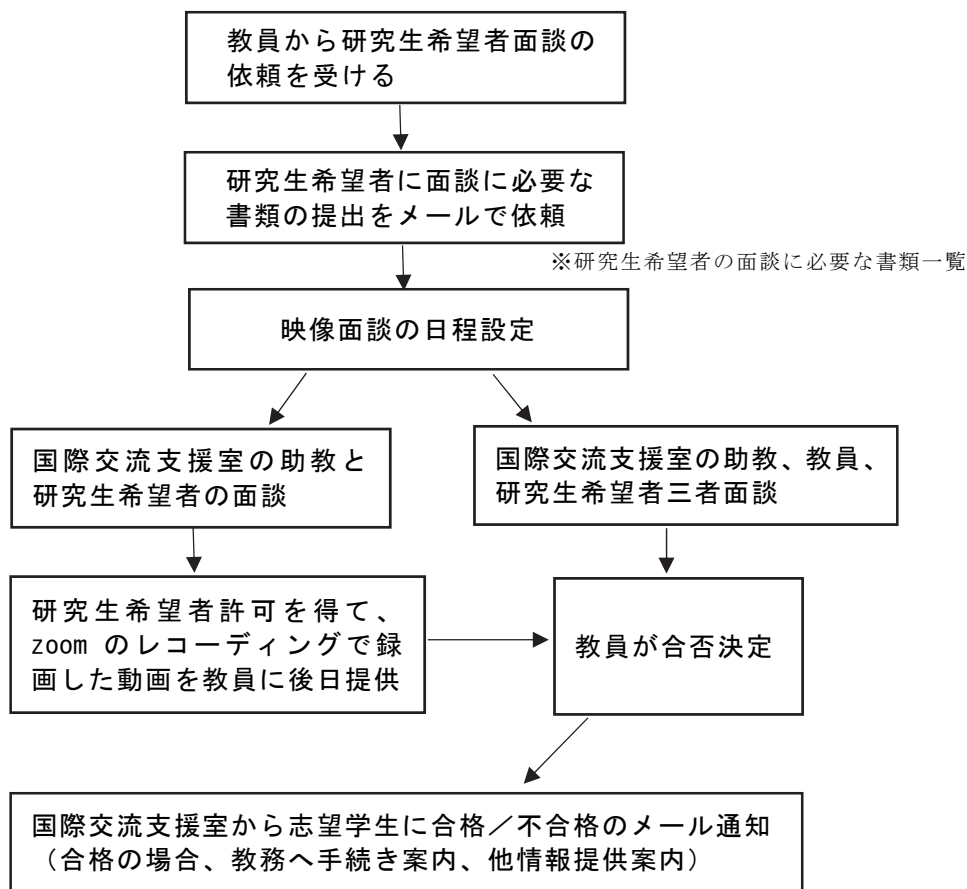
1. 外国人留学生の受け入れと支援について

東北大学大学院教育学研究科は、現在までに世界の様々な国から積極的に留学生を受け入れてきた。中でも、中国、台湾、韓国、モンゴル、マレーシアといったアジア諸国から留学の問い合わせが数多く寄せられている。教育学研究科国際交流支援室（以下、国際交流支援室と略記）では、グローバル化を見据え、留学生の受入れ及び学生生活支援に特化したサポートを行っている。現在実施している外国人留学生の受け入れと支援業務は、旧教育情報学教育部が 2015 年 4 月から開始した業務であり、2018 年 4 月に教育学研究科との統合後も継続して実施している。

国際交流支援室の主な活動内容は、1) 研究生希望者の学力・研究能力評価に関する教員からの相談対応、2) 研究生希望者の日本語会話能力等の面談（zoom などを活用した映像面接）、3) 研究生希望者の研究計画書の作成に関する助言、4) 希望する教員の研究分野及び研究活動等の説明、5) 研究生希望者との対応結果に関する当該教員への報告及び相談、6) 入学後の相談・サポート等であり、留学生に関わる全ての業務窓口として対応してきた。これにより優秀な留学生の見極めと受け入れ、及び入学後のサポートに関し一定程度の成果をあげてきた。また、入学前及び入学後でも、オンラインや WECHAT 等による即時相談体制など、不安を抱えることの多い留学生生活に対してきめ細かなサポートができるようにさまざまな支援体制を整えている。

2. 研究生希望者に対する面談の流れ

研究生希望者の受け入れに関しては、教育学研究科では、1) 教員が直接留学生本人とコンタクトをとって受け入れを判断する形、及び 2) 国際交流支援室に依頼して受け入れの判断に必要な資料を求める形、の二つがある。教員からの依頼を受けた場合、国際交流支援室が研究生受け入れに向けた支援活動を実施する。以下は、その支援活動の詳細である。



※研究生希望者の面談に必要な書類一覧

- ①日本語能力試験 1 級の点数と資料（証明書）
- ②履歴書
- ③研究計画書
- ④希望する教員の研究に関する本人の研究計画との関連性
- ⑤大学の卒業証明書のコピー
- ⑥成績証明書
- ⑦大学受験で獲得した点数

3. 今年度の実施状況

今年度は、50 名の研究生入学志願者を対象とした受け入れ支援及び面談を行った。対象コースは、教育情報アセスメントコース、教育政策科学コース、グローバル共生教育論コース、教育心理学コース、生涯教育科学コースの 5 つのコースである。

受け入れ支援に際し、新型コロナウイルスの影響により入国待ちを余儀なくされている外国人留学生が不安を抱えている状況に配慮し、2021 年 4 月に外国人留学生及び研究生

の新入生オリエンテーションをオンラインで開催した。対象者は、日本在住の留学生、海外在住の在籍研究生、海外在住で入学の内諾を得た入学予定者、及び日本在住の大学院学生が共有できるネットワークを築き、日本国内と海外との情報共有を目指しサポートを行った。

4. 今後の課題

with コロナの時代を迎える今後の社会情勢の中で、国際交流支援室が果たす役割はこれまで以上に重要なものとなることが予想される。今後の課題として、以下の点があげられる。第1に、大学院での学びに関わる全ての体験に国際交流支援室が寄り添い、常に外国人留学生の身近なところに相談へアクセス可能な扉があることが求められる点である。それは、対面による支援のみならず、オンラインでのコミュニケーションを含めた支援方法の確立であり、国際交流支援室以外の学生サポート組織との連携を含めた支援でもある。実際、これまで様々な外国人留学生の相談を受ける中で、入学前、入学後、修了前、修了後といった様々なタイミングで問い合わせがなされていることを考えると、学生にとって常にアクセス可能でタイムリーに必要な情報提供や相談がなされることが求められると言える。第2に、実際の相談内容では、大学院受験に向けた不安や教育学研究科各コースの専門に関する質問、更には日本での生活や日本文化に関する質問も多く見られ、外国人留学生がもつ多種多様な不安が存在することが推察される。今後、新型コロナウイルス感染症に対する対応が続くことを想定した上で、外国人留学生が大学や国際交流支援室に何を求め、何を期待し、どのような支援を必要とするのか、より詳細なニーズの把握が必要である。今後の課題として残される。

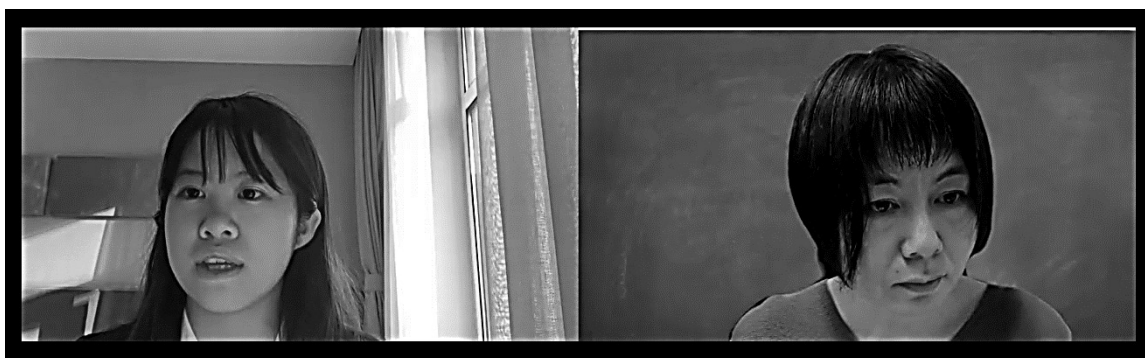


図1. 研究生希望者とオンライン上での面談の様子
(研究生希望者 & 国際交流支援室助教)



図2. 研究生希望者とオンライン上での面談の様子
(研究生希望者 & 教員 & 国際交流支援室助教)